

Styling Kit SE-02S

カーボンサイドスプリッター No. MSZ2300

取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ スタylingキット SE-02Sをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輻に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の製品の加工・改造・ 分解および、車輻の改造は絶対行わないこと。
2. 当製品の通常の取り付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方の方は自動車 整備を専門に3年以上経験がされている方、又は当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外・取付作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照して作業を行うこと。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行うこと。
5. 当製品はCFRP(カーボンファイバーリーンフォースプラスチック)製です。製造上の過程において、表面にプリスター(気泡)やピンホールが発生する場合がありますので予めご了承ください。
6. 当製品は塗装前に必ず装着確認を行ってください。塗装後のクレーム、返品には一切応じかねますので、予めご了承ください。

適合車種

RX-8 H15, 2~ SE3P-100001~

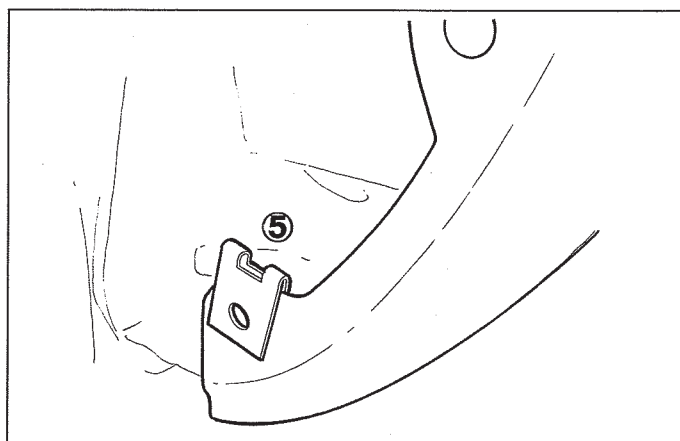
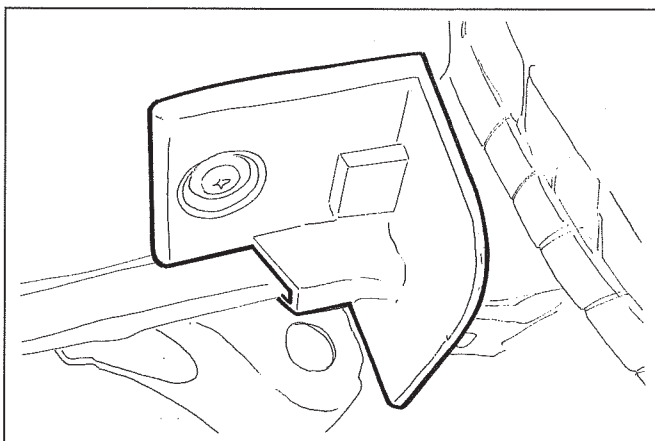
構成部品

| No. | 部品名称 | 仕様 | 数 | No. | 部品名称 | 仕様 | 数 |
|-----|------------------|------------------|---|-----|---------|---------------|---|
| ① | カーボンサイドスプリッター-右側 | カーボン製クリアゲルコート仕上げ | 1 | ⑤ | クリップナット | M5 | 2 |
| ② | カーボンサイドスプリッター-左側 | カーボン製クリアゲルコート仕上げ | 1 | ⑥ | ラバーモール | L=2100 | 2 |
| ③ | トラスボルト | M5×16 | 2 | ⑦ | 両面テープ | t=1.2×W=10×3m | 2 |
| ④ | トラスタッピング | 4mm×12 | 4 | | | | |

装着手順

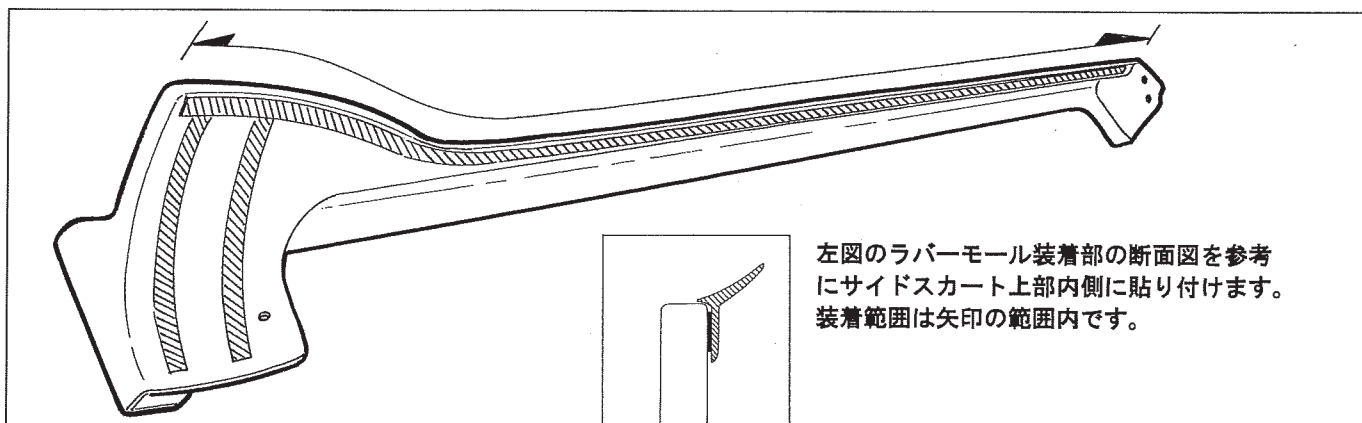
■車両側準備作業

1. リアホイールハウス前側に装着されているサイドスポイラーを取り外します。
2. フロントインナーフェンダーのリア側に装着されている純正ファスナーを取り外し、クリップナットを装着します(図示A部/左右各1個)



■本体側準備作業

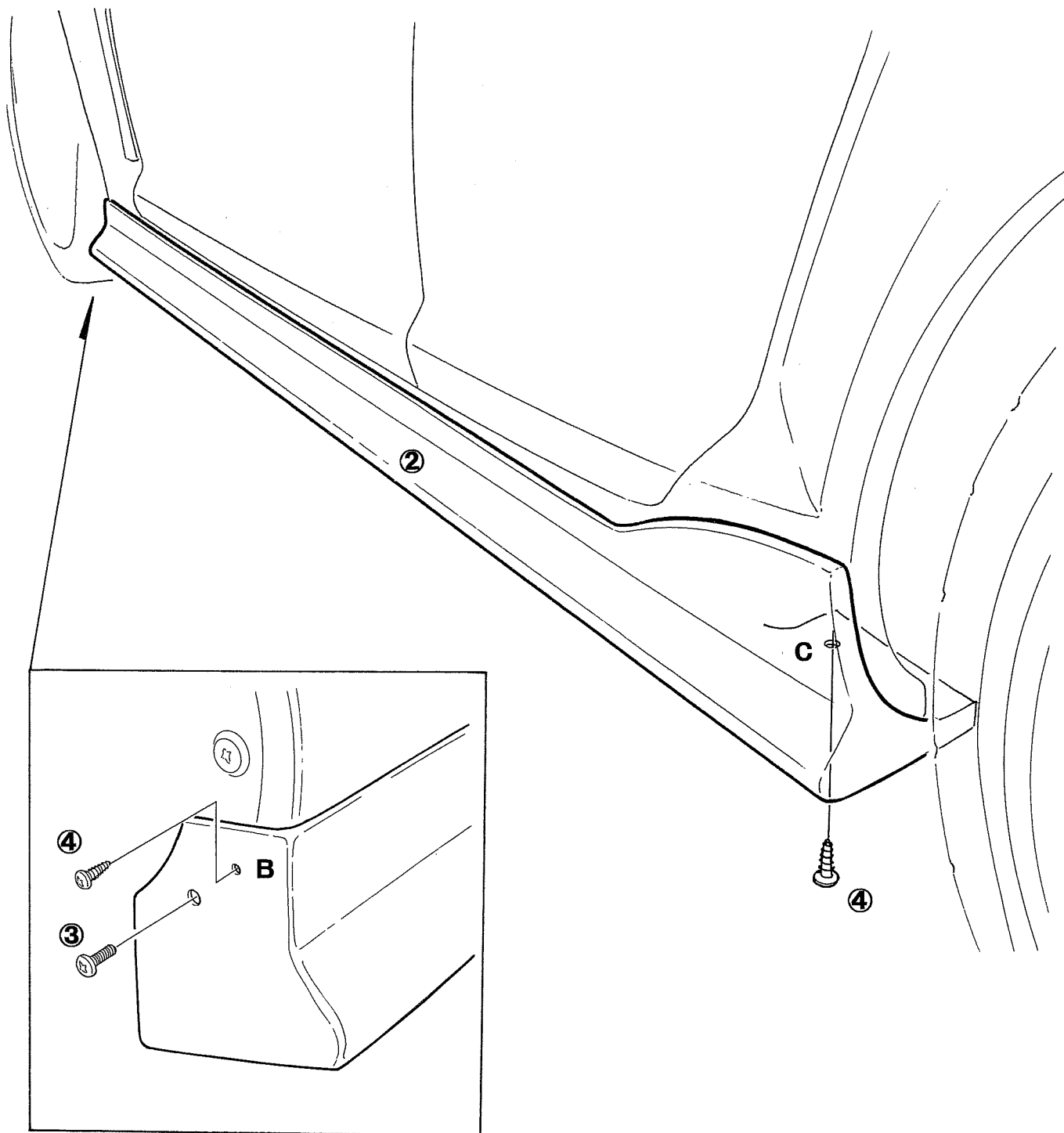
3. ①②サイドスプリッターの裏側に両面テープを貼付します。※表面の剥離紙は剥がさないで下さい。
4. ①②サイドスプリッターの上面にラバーモールを貼付します。※ラバーモールの余った部分はカットしてご使用ください。



左図のラバーモール装着部の断面図を参考にサイドスカート上部内側に貼り付けます。装着範囲は矢印の範囲内です。

■装着作業

1. ①②サイドスプリッターを車両にあてがい、フロント側を③トラスボルトで、リア側をゴムテープで固定して位置を調整します。※この時、サイドスプリッターをできるだけ車両に押し付けて、位置決めをして下さい。
2. 位置が決定したら、フロント側(図示B部)、リア側(図示C部)の片側2箇所にマーキングをして下さい。
3. 一旦、サイドスプリッターを車両から取り外し、マーキング位置にφ3mmの穴開加工をします。[指定加工穴サイズ : φ3]※穴開加工した部分はシーラー等で防錆処理を施してください
4. ①②サイドスプリッターの上面にラバーモールを貼付します。※ラバーモールの余った部分はカットしてご使用ください。
5. サイドスプリッターの裏側の両面テープの剥離紙を100mm程度はがし、折り返しておきます。
6. サイドスプリッターを再度、トラスボルトとトラスタッピングで固定します。
7. 折り返した両面テープの剥離紙を引き抜きサイドスプリッターをサイドシルに押し当てて作業完了です



※両面テープの接着面は完全に脱脂し、40℃程度に温めてください。低温で装着した場合、接着力が著しく低下します。